

個別事業(取組)評価				
事業No.	5	施策の柱への位置付け	柱① 学校・学級改革	
事業名称	学習習慣確立のための緊急支援事業		担当課	小中学校課
			当初予算額(千円)	68,310
			補正後予算額(千円)	-
			決算額(千円)	51,295

		当初計画	年度末点検・評価
①	現状(課題)とその要因	<p>【現状】</p> <p>県内公立中学校の4割を占める高知市の中学生の学力に課題が見られ、家庭での学習習慣が身に付いていない生徒が非常に多く、このことが学力の定着状況と大きく関係がある。平成21年度から取組を行い、改善傾向にはあるが、まだ全国平均を下回る状況にある。</p> <p>※【H22全国学力・学習状況調査結果】 学校の授業以外に全く勉強しない生徒の割合 高知市:9.4% 高知県:7.1% 全国:7.1%</p>	<p>ア 正確に把握していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>)</p> <p>平成22年度全国学力・学習状況調査結果、「家庭学習に関するアンケート」結果(高知市)の分析及び定期的の実施している高知県・高知市教育長連絡会等により高知市の状況を把握している。</p>
		<p>【要因】</p> <p>高知市全体としては平成21年度から、家庭学習を含め、学習習慣を身に付けるための取組を行っているが、改善傾向が見られる反面、学校や学年によって取組状況にばらつきが見られる。</p>	<p>イ 十分に特定していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>)</p> <p>下の調査結果等からも、パワーアップシートをはじめとした教材の配付や放課後学習支援員等の人的な配置といった支援策が、学校によって十分に機能していないことがうかがわれる。</p> <p>※【パワーアップシートの提出率(高知市教育委員会6月調査)】 中1:89.4%、中2:80.4%、中3:76.8%</p>
②	目標(Outcome)	<p>◆ 学力を全国水準にまで引き上げるために、高知市の中学生の学習習慣を確立させる。</p> <p>【数値目標】 授業以外に「全く勉強しない」と答えた高知市の中学生の割合[中1(8.0%)・中2(8.7%)・中3(4.2%)](平成23年2月高知市教育委員会調査)を、平成22年度全国学力・学習状況調査結果全国平均7.1%に近付ける。</p> <p>【検証(比較)方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 「家庭学習に関するアンケート」 ◆ 「高知市立学校学力向上推進委員会」による検証 ◆ 「高知市到達度把握調査」による検証 ◆ 「全国学力・学習状況調査」による検証 	<p>ウ 達成可能で具体的な目標を設定していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>)</p> <p>学習習慣の確立に向け、課題であった授業時間以外での学習時間の確保に関して具体的な目標を設定した。</p> <p>エ 目標は達成されたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>)</p> <p>授業以外に「全く勉強しない」と答えた高知市の中学生の割合は、着実に減少している。特に中1で大きく減少しているが、中2で再び増加する傾向にあるため、取組の継続・徹底が重要である。</p> <p>※ 授業以外に「全く勉強しない」と答えた生徒の割合[平成24年2月高知市教育委員会調査] 中1(5.8%)・中2(8.3%)・中3(4.1%)</p>
		<p>① 学習習慣を確立するための教材整備 ・家庭学習のためのパワーアップシート ・学力定着状況を把握するための確認テスト ・補充・発展学習のためのフォローアップ・チャレンジシート</p> <p>② 非常勤職員(学力向上スーパーバイザー)3名を配置し、高知市教育委員会と連携して、学習習慣の確立に向けた各学校の取組を支援する。</p> <p>③ 常勤職員(中学校学力向上補助員)16名が、生徒の学習意欲向上のための支援を行う。(16校に配置)</p>	<p>オ 計画通り実施されたか (Yes <input type="checkbox"/> No <input checked="" type="checkbox"/>)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 学習習慣を確立するための教材整備、常勤職員(中学校学力向上補助員 16校に16名)の配置については計画どおり実施できた。 ◆ 非常勤職員(学力向上スーパーバイザー)については、当初3名を配置していたが、6月からは2名の配置で実施した。(1名が都合により配置継続が困難となったため)
総合評価と今後の方向	<p>目標達成度 B 「No」を選択した項目 オ</p> <p>【総合評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 授業以外で学習を「全くしない」と答えた生徒の割合は全ての学年で着実に減少しており、時間の面では高知市の中学生の学習習慣は確立されつつある。一方、学力については、県平均を下回っており、学習の内容を質的に向上させることが必要である。 ◆ スーパーバイザーについては、年度途中から2名体制になったものの、本年度の目標は達成されている。 	<p>【今後の方向】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 授業と関連した予習・復習のためのプリント学習、学習の定着状況を把握するための単元テストを行い、高知市中学生の学習習慣の定着及び学力向上に向けたPDCAサイクルの確立を図っていく。 ◆ 中学校学力向上補助員を32名に増員し、授業から放課後までのつながりのある学習指導を行い、学習内容の質的な向上も図る。 	